

## 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	公的交通情報と民間交通情報の融合による異常事象発生時等における交通状況推定及び対策に関する研究
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 梶田 洋規 大阪府枚方市山田池北町11-1
契約締結日	令和 6年 7月29日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人 京都大学 京都府京都市左京区吉田本町36番地1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥9,300,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	
随意契約によることとした理由	<p>本研究では、既に活用が進んでいる公的交通情報（路側CCTV、トラカン、ETC2.0等）に加え、スマートフォンデータや自動車メーカー等、民間会社により提供される民間プローブ情報やX（エックス）等の SNS情報を融合し、異常事象時における交通状況の推定および迂回路検索等の交通マネジメント方策を明らかにする。</p> <p>また本業務は、「新都市社会技術融合創造研究会」が産・学・官の連携・協力を図るべく、大学等を対象に道路に関する研究テーマを公募し、上記法人に所属する研究者が応募したものである。本業務は、公募課題「交通情報（渋滞情報・リアルタイム交通量）、SNS等の情報とAI画像解析情報を活用した異常事象への対応方策に関する研究」に対して提案され、同研究会において審査した結果、課題解決性、新規性・将来性、実現可能性が優れていたため、研究テーマとして令和5年6月に特定され、令和6年6月に継続の評価をうけたものである。</p> <p>以上のことから、当該研究テーマを提案した上記法人と契約を行うものである。</p>
備考	